

S-TEAM 教育推進事業 「STEAM」 推進プロジェクト  
外部連携支援事業（学校活用型）実施報告書

学校名	北海道江別高等学校
実施日時	令和 4 年 11 月 30 日（水）、12 月 7 日（水）、14 日（水） 13:30～15:30
講師	（ 所 属 ） 北翔大学 （ 職 ・ 氏 名 ） 非常勤講師 早坂眞梨子 （ 連 絡 先 電 話 ） 011-386-8011 （ 電 子 メール ） info@hokusho-u.ac.jp
実施概要	<p>1 ねらい</p> <p>(1) 生徒が「探究」に必要な専門的技術の指導を受けることによって、自ら主体的に「探究」する態度を養う。</p> <p>(2) 生徒が「探究」を通じて、ファッション産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 教員が「探究」に必要な専門的技術指導のあり方を学び、生徒の活動に対する指導に生かす。</p> <p>2 日程</p> <p>11/30（水） 13:30～15:30 12/ 7（水） 13:30～15:30 12/14（水） 13:30～15:30</p> <p>3 講義、実習等の概要</p> <p>(1) ファッション業界について (2) ファッションデザインの発想と表現法 (3) ピンワークの技術 (4) 作品製作</p> <p>4 成果</p> <p>アンビエ、ダブルビエ、ギャザリング、タッキングという基本技術を理解し、1枚の布からドレスを形作ることができるようになった。決められた時間でイメージを立体化し、テーマや工夫点についてのプレゼンテーションを実施することができた。</p> <p>（生徒の感想）</p> <p>アンビエとダブルビエを使ってバラを作り、残りの生地でギャザリングをして、あふれんばかりの花に見立てました。それらをブーケのように包み込みました。また、前を折って止めてジャケットやベストに見えるようにもしました。作品のテーマを考えるのが難しかった。</p>

